

船橋 YMCA 通信



No. 126 2023年7月1日

編集 一般社団法人千葉YMCA船橋地域デポ 発行人 榎一光

〒273-0825 船橋市夏見6-6-6 日本基督教団船橋教会内



千葉YMCA定期総会

一般財団法人千葉YMCAの第52回定期総会は、6月10日(土)に千葉センターで開催されました。

総会は、出席者19名、委任状による出席55名で総会構成員120名の1/3以上の出席を得て成立しました。

第1号議案 2022年度事業報告及び収支決算報告並びに監査報告、第2号議案 2023年度事業計画及び収支予算、第3号議案 常議員選出の3つの議案とも満場一致により可決されました。



《議案の説明をする山添総主事》

2023年度事業計画の中では、千葉市より運営を任されている「千葉市少年自然の家」、「千葉市千城台みらい小学校アフタースクール」、今年度受託した「千葉市坂月小学校アフタースクール」、「千葉市千城台東小学校アフタースクール」の安定した運営を目指すことが示されました。

千葉YMCAでは、常議員の任期は2年で毎年その半数が入れ替わります。総会で7名の方々が向こう2年間常議員として活動されることが承認されました。



《常議員の選出報告をする中村委員長》

議事終了後、今年度のリーダー委嘱者28名の代表として3名のリーダーに岸理事長から委嘱状が交付されました。



《岸理事長から委嘱状を受けるリーダー代表》

総会後半の会員のつどいでは、東京基督教大学大学院教授の岡村直樹氏から「YMCAのミニストーリーと若者とのラポール形成」と題して講演を頂きました。

講演の中で岡村氏は、「上の世代は、自分より若い人と接したときの印象を、**自分の側の変化でなく、相手側の若者の変化**としてネガティブにとらえる。」と指摘され、若者と接するときには非言語

コミュニケーション(表情は笑顔で、口調はゆっくり、はっきりとした話し方で、視線は目を見て話す)が大切であると話されました。このことは日頃若者と接する我々にとって極めて重要なことだと感じました。



《講演される岡村直樹教授》

総会終了後には、岡村氏とともに出席者全員で集合写真を撮りました。



《総会出席者の集合写真》

今年のチャリティーラン

第26回千葉YMCA国際・チャリティーランは、10月21日(土)に船橋市運動公園で開催することで計画を進めています。

昨年は、4年ぶりのリアル開催で天候にも恵まれ、参加者は楽しい時間を過ごすことができました。その様子がわかる写真を載せました。

昨年の駅伝は15チームの参加だったので、今年は18チームを目標に参加者とスポンサーを募りたいと思っています。今年は船橋市に本拠地を置くプロバスケットボールチームやラグビーチームの活躍もあったので、これらのチームとの連携も探りたいと思っています。



《昨年のなかよしランのスタート!》



《駅伝ランナーはアーチをくぐって外周コースへ》



《昨年の第25回大会の集合写真》

船橋YMCA活動記録

- ・ 5月26日(金) 千葉YMCA常議員会
- ・ 6月9日(金) 千葉YMCA定時評議員会
- ・ 6月10日(土) 千葉YMCA2023年度定期総会・
- 6月17日(土) チャリティーラン実行委員会

編集後記

今年は、チャリティーランを盛り上げる企画をいろいろトライしますので、皆さまの参加をお待ちしています。(槇)